

かごしまよかとこ巡り  
旅ガラスのごとく広い県土  
を飛び回り、お薦めの観光  
スポットを紹介します。

# 南の島で花とサンゴに 癒やされる旅

鹿児島県の南海に浮かぶ隆起珊瑚礁の島沖永良部島と与論島。今回は、『えらぶゆり』の産地で有名な「花の島」沖永良部島の和泊町と知名町、「鹿児島県最南端の島」与論島の与論町を巡り、おすすめスポットをご紹介します。

## 1 ゆりがはま 百合ヶ浜

大島郡与論町

与論島の東側にある大金久海岸の沖合1.5キロメートルの場所に、春から夏にかけて、大潮の干潮の時間帯だけに出現する幻の砂浜。真っ白い砂の中からかわいい星砂を見つけてみませんか。

【所在地】与論町古里

与論町総務企画課 ☎0997(97)3111



## 2 日本一のガジュマル

大島郡和泊町

国頭小学校にあるガジュマルは、根回り8メートル、円形に広がった枝張りの直径22メートルで、枝振りには日本一と言われています。1898年(明治31年)に植樹されたもので、新日本銘木百選に選ばれています。

【所在地】和泊町国頭2904

和泊町企画課 ☎0997(84)3512

## 4 たみなみさき 田皆岬

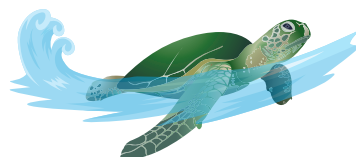
大島郡知名町



珊瑚礁が隆起した高さ51メートルの断崖絶壁。コバルトブルーの海と白い波しぶきの先には与論島や沖縄本島が見え、波の穏やかな日にはウミガメが遊泳する姿に出会えることも。

【所在地】知名町田皆

知名町企画振興課  
☎0997(84)3162



## 3 ウミガメビューポイント

大島郡和泊町



満潮時、リーフ内側の浅い礁池に海藻を食べにくるアオウミガメが見られます。特に海藻が豊富な2月から6月にかけて、最大30頭ほどのアオウミガメを見ることができ、この様なスポットは国内では唯一ここだけといわれています。

【所在地】和泊町畦布

和泊町企画課 ☎0997(84)3512



**6** よろんじょう  
**与論城跡周辺** 大島郡与論町

与論城は、15世紀頃に琉球北山王の三男によって築城されたといわれており、毎年旧暦3・8・10月の各15日に、地主神社へ国の重要無形民俗文化財である「与論十五夜踊り」が奉納されます。サザンクロスセンターには与論島の歴史、芸能、物産などが展示されています。

【所在地】与論町城  
与論町総務企画課 ☎0997(97)3111



**5** ケイビング 大島郡知名町

沖永良部島の地下に広がる鍾乳洞群を地元ガイドとめぐる洞窟体験。ダイビングと並ぶ注目の観光ツアーです。島内には200を超える洞窟があると言われ、中でも特に鍾乳石の発達した洞窟をガイドと一緒に探検気分満喫できます。

知名町企画振興課 ☎0997(84)3162

★ **サザンクロスセンター**



【所在地】与論町立長3313 【定休日】無休  
【営業時間】午前9時～午後6時 【駐車場】有  
【料金】高校生以上400円 小中学生200円  
サザンクロスセンター ☎0997(97)3396

★ **えらぶゆり**

沖永良部島は「えらぶゆり」と呼ばれるテッポウユリが自生するほか、露地栽培も盛んで、島のあちこちに花畑が見られます。切り花や球根は、全国的に高い人気を誇ります。



※利用時間や休業日などはおでかけ前に各施設にお問い合わせください。

**7** MANGO Confiture 大島郡和泊町  
(マンゴーコンフィチュール)

鹿児島県新加工食品コンクール優秀賞、あまみ島一番コンテスト優秀賞を受賞。マンゴーを贅沢に使用し、風味を存分に楽しめるコンフィチュール。

【所在地】和泊町出花860-3  
東マンゴー園 ☎0997(92)3909



**8** シマ桑(青汁) 大島郡知名町

健康食品の素材としても注目されているシマ桑。シマ桑青汁は、知名町シマ桑生産組合が栽培した桑の葉のみを丁寧に収穫し、新鮮なうちに粉碎した粉末を使用して作っています。またその粉末は、お茶やソバ、ちんすこうなどさまざまな製品で活用されています。

知名町農林課 ☎0997(84)3164



**9** 島有泉 大島郡与論町



与論島で唯一作られている黒糖焼酎の「島有泉」。古来より与論でお客様のおもてなしとしてお酒を振る舞う作法「与論献奉」を一度体験してみませんか。

【所在地】与論町茶花226-1  
有村酒造株式会社 ☎0997(97)2302